

が、不具合の連続で経費オ - バ - で苦境に陥った。

アリバ社の今年度決算で約 14 億 ~ 17 億ユ - ロ (1 ユ - ロ 103 円) 約 1400 億円 ~ 1700 億円の大赤字が見込まれる。

その上、福島原発事故で原子力産業の前途に暗雲が立ちこめ、フランス政府内部や実業界からも批判され、総裁が訪日してからまもなくの 6 月 30 日、突如 サルコジ大統領は、権勢を誇った「アトミック・アンヌ総裁」の首を切ってしまった。

世界的にみて、原子力産業は頂点を越え、ゆっくりと下り坂を辿ると思わせる一つの動きと解釈した。

そして、核廃棄物、原発を含む核施設、原・水爆弾の保管管理及び廃棄処分、清浄化作業の実施が可能になった国、あるいは企業が世界をリ - ドすることになる。

不幸にして我が国は世界的な大事故を起こしてしまった。その原因は自然災害にあるとすることは易しいが、その全責任は日本国政府であり、電力会社であり、安易に容認し、恩恵を蒙ってきた全国民の責任とし、今後一層の災害復旧に取り組み、そこで培われた核浄化のノウハウが、やがて世界をリ - ドする最新技術になる可能性を秘めている。

今までは全世界が核の活用、応用に狂奔してきたが、これからは核廃棄物洗浄に重点が移ってきているのを感じ、その転機を如何に捉えるのか日本国民の叡智にかかっている。

世界は未だ何らの方法をも掴んではない。

Q：何時の日か富岡町へ帰れることを信じていますが、誰もが沈黙したままです。本当に信じていてよいのでしょうか？

A：福島第一原発から半径 20km 圏内を警戒区域と 20km 圏外にある計画的避難区域に分かれておりますが、レベル 2 達成すれば、おおよその未来像が見えてきて、この警戒区域を再編する計画が政権内で浮上してきました。それは年間放射線量に応じて三つの区域に再編することを検討しています。

区域	基準（年間放射線量）	概要
解除準備区域	20mSv 未満	区域に指定後、早ければ来春（2012 年）にも指定解除
居住制限区域	20 ~ 50mSv 程度	20mSv 未満まで数年程度が見込まれる地域
長期帰還困難区域	50mSv 以上	20mSv 未満までに 5 年以上見込まれる地域

現在政府が算定した放射線量の推定値をみると、警戒区域の北部では南相馬市、南部では富岡町、楢葉町、川内村は 20mSv 未満の地域がある。

一方、原発から北西に帯状に延びる形で大熊町、双葉町、浪江町、さらに北西に延びて計画的避難区域である飯館村とその周辺には 50mSv を超えるホットスポットが散在し、その地域を取り巻くようにして 20 ~ 50mSv の地域がある。